

## 拠点

### 拠点4 板橋 (板橋区立赤塚福祉園)

#### 1) 事業概況(運営方針・目標の実施状況)

今年度は、生活介護事業58名(定員60名)、就労継続支援B型事業40名(定員40名)、計98名でスタートした。

福祉園全体では、責任者クラスの職員による運営会を組織し、福祉園全体として、一体的な運営に努めた。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴い板橋区から示された運営方針に基づき、園内における感染防止対策の徹底、宿泊旅行を含めた行事の中止、不特定多数の人と接触する場所への外出の制限等、感染防止対策に重点をおいた運営を行った。なお、1月に利用者1名の感染が確認されたが、他の利用者・職員に感染が広がることなく、運営を継続することができた。指定管理者独自事業としては、引き続き、延長サービスを実施したが、休日開園を予定していた福祉園祭りや地域総合防災訓練については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。また、デイセンターきららの自主製作品とワークセンターはばたきのラスク等の統一ブランド「ATB」については、板橋区内外のイベント等への積極的な参加を通じて、ブランド力の向上及び販売活動の強化を図ってきたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により対面による販売が中止となっていることに対応するために、他団体との共同によるオンラインの活用にも取り組んでいる。事故防止については、セクションによる取り組みの差は前年同様であったが、来年度は各事業の責任体制が変わるため、改善を図りたい。権利擁護に関しては、前年度法人で先行して策定した行動制限のガイドラインの見直しを進めることになり、本園独自の策定は順延となった。また、通例の職員による自己点検は行ったが、さらに踏み込んだ意識啓発を進めるために研修企画等が必要になってきている。人材育成・定着については、退職者の増加傾向もなく、退職事由も個人的な事情等やむを得ないものが多く、定着が図られてきていると思われる。育成については、育成者が育成を業務として認識し、決まった形式やスケジュールで実施するようにはなった。しかしながら、育成の内容や質には大きなばらつきがあり、引き続き、法人と拠点が連携して育成の成果をあげるための体制や運営上の工夫や育成者研修を検討していく必要がある。

生活介護事業においては、日々の連絡帳とサービス提供記録を合わせた様式を用いることで、家庭との相互理解を深めることができた。あわせて、コロナ禍ではあったが、区立福祉園平準化基準の範囲内において「在園時間の延長」を行い、「延長サービス」とともに家庭支援の一助となっている。また、介助用リフトやアシストスーツなど介助用備品を活用し、利用者の介助への安心感を高めるとともに、車椅子利用者を対象として従来からの検診車での実施に代えて板橋区医師会病院での胸部レントゲン撮影を実施するなど、職員の心身の負担の減少や福祉業界全体にわたる人手不足を補う対応を行った。しかし、新型コロナウイルス感染拡大による感染防止対策により、食事の2部制を導入せざるを得ない状況となるなど、生活プログラム全般の見直しを余儀なくされた。その中でも、以前では取り組むことが少なかった園内での活動に力を入れるなど工夫し、サービスの提供に努めた。

就労継続支援B型事業においては、作業種が多岐にわたったことで、利用者の選択の幅が増え、利用者の強みを生かした作業展開ができた。ただし、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イベントやキャンペーン等の中止、自粛が相次ぎ、ラスク販売や企業からの受注作業依頼は減少しており、工賃の減少傾向は続いている。この状況に対し、販路開拓の一つとして、Instagram等のSNSを活用した情報発信にも取り組んだ。なお、生活介護事業、就労継続支援B型事業ともに、緊急事態宣言下においては、板橋区の方針に基づき「在宅用個別支援計画」を策定し、利用者の健康管理や相談支援等に努めた。緊急保護事業については、近年、介護者の高齢化に伴う急な入院、障害児を中心とした家庭内の問題等により、長期利用を要する利用が増加しており、短期入所事業利用までのつなぎとしての利用を含め、板橋区との調整を要するケースが増えている。新型コロナウイルスの感染拡大の影響により利用率は半減しているが、緊急を要する利用については、従来通り、板橋区との協議により対応した。また、板橋区における地域生活支援拠点への整備について、赤塚ホームの活用方法の提案を含め積極的に

参画し、引き続き、各関係機関とも連携していく。

板橋区との関係については、相談支援事業の円滑な実施に向けて、引き続き福祉事務所、相談支援事業所等との連携を進めた。また、施設整備として、2018年度、板橋区により実施された屋上防水工事については、漏水が継続しているため、引き続き対応を協議していく。防災に関しては、区立福祉園として災害発生時の地域の拠点となるべく、福祉避難所としての役割を整理し、また、新型コロナウイルスをはじめとした感染症等への対応として、感染防止対策の徹底を図り、「新型インフルエンザ特措法」に基づくBCPの実効性を図った。その中で、利用者・ご家族への毎月の緊急メール訓練の取組みを、PCR検査受検時の通知としても活用した。また、区立福祉園の民営化の検討については、検討の進捗状況及び今後の予定について、利用者・家族向けに説明会が開催された。2021年度以降には板橋区としての方針が示される予定である。

地域との関係においては、地域のオープンスペース「赤ニコ広場」を活用した展示販売活動や「赤塚ジモパ」をはじめとした地域行事への積極的な参加を通じて、より密接な交流を進めてきたが、開設以来参加してきた「地域総合防災訓練」と同様、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により中止となった。また、篠ヶ谷戸町会に加え、地域のNPO法人等の協力を得て開催してきた福祉園祭りについても中止となっている。地域包括ケアシステム「板橋区版AIP」の支えあい会議下赤塚に会議体の構成員として参画するとともに、板橋区社会福祉法人施設等連絡会の活動については、地域公益活動としてのフードドライブへの協力など、新型コロナウイルス感染拡大の状況下においてもオンライン等を活用し、活動が縮小されている状況ではあったが積極的に参加した。

## 2) 月間・年間行事等実施状況

別紙のとおり。

## 3) 職員体制

組織図を添付

## 4) 職員研修

### ①事業所内研修

期日	研修名	開催場所	参加職員
毎月	動作法研修（牛山卓也講師）	園内	きらら職員
毎月	動作法研修（藤岡孝志講師）	園内	きらら職員
4月	バスリフト操作講習	園内	きらら職員
4月 8日	車椅子講習	園内	きらら職員
4月22日	移乗講習	園内	きらら職員
3月31日	個人情報保護研修	園内	全職員

### ②法人内研修

期日	研修名	開催場所	参加職員
5月1日	新人・新任職員フォローアップ研修①	園内	5名
5月12・13日	新人・新任職員フォローアップ研修②	園内	5名
5月18日	新人・新任職員フォローアップ研修③	園内	5名
	夏季療育合宿	中止	
	冬季療育合宿	中止	
1月23日	全体職員研修①	赤塚福祉園	全常勤職員

3月13日	全体新人研修	赤塚福祉園	5名
3月13日	全体職員研修②	赤塚福祉園	全常勤職員

### ③外部研修

期日	研修名	開催場所	参加職員
8月7日	板橋区社会福祉法人施設等連絡会研修	オンライン	1名
8月9日	フードケア・診療報酬改定研修	オンライン	1名
8月18日	上級救命講習	立川防災館	1名
8月22日	フードケア・食欲不振患者の評価と対策	オンライン	1名
8月24日	上級救命講習	練馬消防署平和台出張所	2名
9月23・24日	フォークリフト運転業務講習	コマツ教習所神奈川センター	1名
10月1日	東社協・インスタグラム研修	オンライン	3名
10月1日	都通研・高齢の知的障害者の支援	オンライン	1名
10月13日	TOSCA 講座	ワム貸会議室	1名
10月27日	東社協知的発達障害部会行政説明・事例報告	オンライン	1名
11月12日	東社協・新型コロナウイルス感染症対応に関する研修会	オンライン	1名
12月3日	板橋区保健所食品衛生講習会	板橋区立グリーンホール	1名
12月11日	東京都発達障害支援協会研修会	オンライン	3名
1月23日	厚労省・財務会計事務処理体制強化研修	オンライン	3名
1月29日	東社協・福祉職員定着育成セミナー	オンライン	1名
2月5日	区立福祉園看護師会（書面開催）	赤塚福祉園	3名
2月	施設長のための社会福祉法人会計入門研修	オンライン	1名

### 5) 実習生等の受入

形態	受入先	人数
業務研修	人事院公務員研修所	中止
学生実習	大妻女子大学	1名
	日本社会事業大学	1名
	星美学園短期大学	1名
	こども教育宝仙大学	1名
教員免許介護等体験		希望者なし
職場体験	川崎市立御幸中学校（WEB対応）	10名
法人拠点間研修		停止
ボランティア	個人	停止
	福祉園祭り（一般）	中止
	福祉園祭り（赤塚第三中学校・吹奏楽部）	中止

### 6) 施設整備（建物改修、設備・備品等購入等）

- ① 給水管改修工事（板橋区により実施）
- ② 給水ポンプユニット更新工事
- ③ 給排水設備改修工事
- ④ 感染症対策用アクリル板加工品・非接触式体温検知器（園内・通園バス）購入
- ⑤ 利用者室内運動用エアロバイクの購入

7) 健康診断等

① 定期健康診断

11月2日 野田市小張病院出張検診 職員17名受診

検査項目：血圧、血液検査、尿検査、心電図、便潜血検査、胸部レントゲン

② 生活習慣病予防検診

各自で受診 職員36名受診

検査項目：血圧、血液検査、尿検査、心電図、便潜血検査、胸部レントゲン  
胃部レントゲン、聴力検査

③ 夜勤対応健診（緊急保護事業のみ）

11月20日、24日および25日 楠医院（産業医・嘱託医）にて実施

赤塚ホーム職員9名受診

検査項目：診察、血圧測定、視力、聴力、身体計測、尿検査

④ ストレスチェック

2月に実施 職員57名 同友会に委託

別紙(事業報告書関係)

## 赤塚福祉園 年間行事等実施状況 (2020年度)

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等		災 害 訓 練		健康管理・衛生管理			
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容		
4月		全体家族連絡会 (中止)						メール送信訓練(各月) 防災教育	2 3	衛生委員会
5月		センター別家族連絡会 (中止)			2 9	職員会議			2 1	衛生委員会
6月		全体家族連絡会 (書面開催)		活動公開 (中止) はばたき宿泊旅行 (中止)	2 9	職員会議			1 8	衛生委員会
7月		赤塚福祉園祭り (中止)			3 1	職員会議			1 6	衛生委員会
8月					3 1	職員会議			2 0	衛生委員会
9月		区スポーツ大会 (中止)		きらら宿泊旅行 (中止)	2 8	職員会議			1 7	衛生委員会
10月				きらら宿泊旅行 (中止)	3 0	職員会議			1 5	衛生委員会
11月					2 7	職員会議			2 1 9	利用者健康診断 衛生委員会
12月					2 5	職員会議			1 7	衛生委員会
1月					2 9	職員会議			2 1	衛生委員会
2月				活動公開 (中止)	2 6	職員会議			1 8	衛生委員会
3月		全体家族連絡会 (書面開催)			3 1	職員会議 (個人情報保護研修)	1 3	避難訓練、消火訓練	1 8	衛生委員会

組織図(板橋区立赤塚福祉園)

